

様式第4号（第7条関係）



令和 4年 7月 25日

東かがわ市議会議長
井上 弘志 様

東かがわ市議会議員
(会派・個人・その他)
氏名 橋本 守

行政視察等報告書

1	日時	令和 4年7月14日 ~ 令和 4年7月15日	
2	参加者	中川利雄・橋本守・田中貞男・工藤正和・堤弘行・大田稔子	
3	研修目的等	内 容	研修場所
		地域公共交通について	山形県南陽市役所
		森林環境税導入で地方行政が 取り組める内容について	参議院議員会館
	公共交通の支援施策について	参議院議員会館	
4	研修・調査内容	別紙参照	
5	研修成果	別紙参照 (感想・今後の取り組み等)	
6	費用	66,240円	

※領収書(交通費・宿泊費の明細が分かるもの)、研修資料を添付してください。

別 紙

○地域公共交通について

今回は、南陽市沖郷地区における、地域公共交通「おきタク」の取り組みについて研修した。参考にすべき点は、地区区長の強力なリーダーシップである。

また、地域の支え合いによる運行サービスとして、対象者（60才以上）や、利用の有無を問わず、全世帯から負担金（200円/戸・年）を徴収しているところである。

さらに、住民の意識の向上と、継続し続けるための取り組みが参考になった。

○森林環境税導入で地方行政が取り組める内容について

令和6年度から税収として入ってくる森林環境譲与税の活用について、森林整備などの用途について、総務省・林野庁の担当者から説明を受けた。

○公共交通の支援施策について

地域公共交通事業への国の補助金制度について研修を受けた。

○成果

南陽市の公共交通の取り組みは、今まで受けた研修の中で最も参考になった。

しかし、それを活かすには、国の補助金制度は本市との相性がよくないと感じたため、制度設計や要綱の見直しを検討するよう意見した。

また、森林の大切さを改めて認識した次第である。